

2013年度 新体操 日本中体連ルールについて

全国中学校体育大会の採点規則は、日本体操協会制定新体操採点規則2013-2016年版
ジュニアルールを採用する。(2013.4.30までのホームページ確認事項採用) 一部中体連ルール

※ 一部中体連ルールとは、以下の事柄である。

1. 音楽について

- ①伴奏音楽に使用するCDの記載(総則P. 3 1.5.7)不備に対するコーディネータージャッジからの減点はされない。
- ②声あり(歌詞つき)の使用について、団体は使用してもしなくてもよい。個人は、2種目中1種目の使用を許可される。
※ 申告書には記入すること。(総則P. 3 1.5.3)

2. 審判団について

- ①団体・個人とも、**難度(D)**は4名で**実施(E)**は5名で行う。
- ②点数計算について、実施Eが5名の場合3つの中間点は、**小数点第4位を切り捨てし第3位までを表記**する。

3. 服装について

- ①レオタードは日本体操協会採点規則を適用する。
- ②練習着も含め、セパレートタイプ(露出度の高いもの)・肩ひもの細いダンス用のレオタードは禁止する。
※ ただしセパレートでもお腹が見えないタイプは許可される。
- ③マークは3cm×3cm以上の学校マークを(学校名・校章・略称・イニシャルでも可とする。)前面ウエストより上につける。

4. 手具について

- ①クラブはプラスチック・ラバーのいずれでもよいが検定品とする。
- ②ロープのラッピングはルールブック通りとする。
- ③団体のリボンの長さは4m80以上とする。それに伴い、重さを28グラム以上となる。(21年度より適用)

年度	団体	個人	開催地
25	フープ5 決定	リボン・ロープ決定	三重県
26	フープ5 決定	リボン・ロープ決定	香川県
27	ボール5 決定	ロープ・フープ決定	北海道
28	ボール5 決定	ロープ・フープ決定	福井県
29	未定	未定	九州ブロック
30	未定	未定	中国ブロック

※ 開催地ローテーションは上記のとおりとなるが、国体や高校総体等の関連で変更も考えられる。

5. 同順位の決め方

全国中学校選手権大会においては同点は同順位となるが、ブロック枠の決定はルールブック(P. 46)参照し個人総合は2種目合計の最終得点の合計が、団体はEスコアの合計が最も高いチームとなる。(優先順位あり)

ブロック大会の運営について (県、地区等の予選も含む)

各ブロック大会及びそれ以下の予選大会においては、それぞれの地域の実情に応じ、難度の見方や審判数について十分に協議し、共通理解のもとに運営すること。

